

FUKUUCHI

Public
Relations

No.151
July

広報ふくち

THE **NEXT**
挑む、その先へ
CHALLENGE

次の舞台へ

特集1: 福智町が進む道
所信表明と施政方針
「嶋野町政2期目の羅針盤」

2018

7

特集2: 最高峰の舞台へ
ライジングゼファー福岡所属
プロバスケットボールプレイヤー **石谷聡** 選手
「B1リーグ昇格への軌跡」

平成30年度
福智町

施政方針

未来と可能性信じて

嶋野勝町長が就任後初の6月定例議会で示した
本年度の施政方針。2期目を迎えた決意と新た
な挑戦を掲げた指針の概要をお知らせします。



この町はやればできる

振り返ると1期目は、消滅自治体
とされた町の再建と地方創生に努め
た4年間でした。一定の成果を残した
一方で、生活の基盤である地域と密着
した施策展開の必要性も強く感じた
ところです。このことを踏まえ、2期
目は、地域と行政との連携による「地
域再生」を掲げ、各施策を推進します。
地域が元気で絆やつながりがあれ
ば、町の機能は自ずと地域内で発揮
されます。そのためにもそれを担う
人づくりを進め、私の思いが広く伝
わるよう、情報伝達を重視し、「伝え

る力」を高めます。

またこの町の未来そのものである
子どもたちのために、義務教育学校
をはじめとする教育改革、基盤整備
に力を注いで参ります。

私は「この町はやればできる」と実
感していただける政策を進めていき
たいと考えています。前例がないとし
ても、果敢に挑むその先頭に私が立
ち、責任と覚悟を示すことで、民間
企業のスピード感に近い実行型の行
政組織を職員とともに創り上げます。
私の目指す町政は、福智町で生き
るみなさんを守り、幸福を追求して
いくことが第一です。私は未来への可
能性と潜在力がこの町にあることを
信じています。厳しい現実から目を
そらさず、誰もが夢を描ける町の実
現に向けて全力で邁進していきます。

1 公有財産

▼福智町公共施設等総合管理計
画に基づく公有財産の維持管理
▼遊休地等の売却や貸付による
有効活用と自主財源の確保

2 防災

▼福智町地域防災計画に基づい
た防災力の強化

▼避難行動要支援者登録者名簿
を活用した地域避難体制の支援
▼自主防災組織の増加と防災訓
練計画、消防団員の研鑽の推進

3 収納・各種証明

▼平成31年4月からの実施に向
けた税金のコンビニ収納の推進
▼使用料と保険料のコンビニ納付
の条件整備

4 定住促進

▼各種証明のコンビニ交付とマイ
ナンバーカードへの対応の推進
▼空家対策計画に基づいた空家
等解消支援事業の推進
▼空家バンク制度の推進
▼住宅新築奨励金や中古住宅購
入奨励金等の継続交付
▼一般住宅に対するリフォーム助
成や耐震改修補助の継続

5 消費者行政

▼移動販売車巡回事業の実施に
向けた基盤整備
▼田川郡消費者センターの運営
と専門相談員による相談対応
▼消費生活サポーター育成事業
の実施

6 地方創生

▼創意工夫による福智町ふるさと
納税の深化

▼福智スイーツ大茶会を核とし
た町の魅力発信および特産品開
発や観光ツアーの連動

▼包括協定をはじめとした企業
との連携強化

▼県内開催の伝統的工芸品全国
大会への参画と上野焼のPR

▼平成筑豊鉄道を活用した観光
振興および観光ガイドの育成

▼地域おこし協力隊制度の実施
および地域活性化の推進

7 広報・情報発信

▼行政の説明責任を果たす広報

紙づくりと情報共有

▼迅速に対応する町公式ホーム
ページやSNSによる情報発信

8 農林業振興

▼農地集積・集約化による農地利
用の効率化および耕作放棄地の
発生防止と解消の推進

▼農地中間管理機構と連携した
土地基盤整備の推進

▼生産環境の整備推進による園

芸栽培品の収益性向上および生
産者育成

▼補助事業を活用した林業振興
および生産者育成

▼ブロックローテーションの輪作
体系による農地の有効利用と各
種農政事業の推進

▼地域共同や中山間地域等によ
る自然環境の保全に資する農業
生産活動の継続

▼関係機関と連携した有害鳥獣
被害への対策強化

平成30年度の重点施策

1. 生活と暮らし

・コンビニエンスストアでの税金
・使用料納付及び各種証明書
交付の導入準備
・防災対策の強化
・買い物難民の救済
・空屋等解消支援事業の推進
・定住を促進する民間住宅への助成
・町営住宅管理の一部民間委託
・遊休地等の有効活用の推進

2. 福祉と医療

・病児・病後児保育の推進
・公立保育所民営化の推進
・子育て世代包括支援センターの
活用推進
・認知症施策の推進
・サテライト事業の推進
・学童保育の充実

3. 地域の活性化

・第二次福智町総合計画並びに
第三次中期財政計画の推進
・ふるさと納税制度の強化推進
・雇用・定住促進機能の強化
・地域支え合い体制づくり推進

4. 農業

・担い手への農地集積の推進
・力強い農業基盤づくり
・水田フル活用と経営所得安定
対策の実施
・地域による営農活動の支援
・有害鳥獣被害対策の推進
・農業活性化に向けた民間活力
導入の検討

5. 教育

・文教施設の整備
▶小中学校施設整備事業と地域
周辺環境整備の推進
▶城山横穴群整備事業の推進
▶図書館歴史資料館の有効活用
▶生涯学習の充実と豊かなコミュ
ニティづくりの推進

6. その他

・行財政改革の推進
※公共施設の統合・民営化の推進



Photo
岩屋権現の大杉

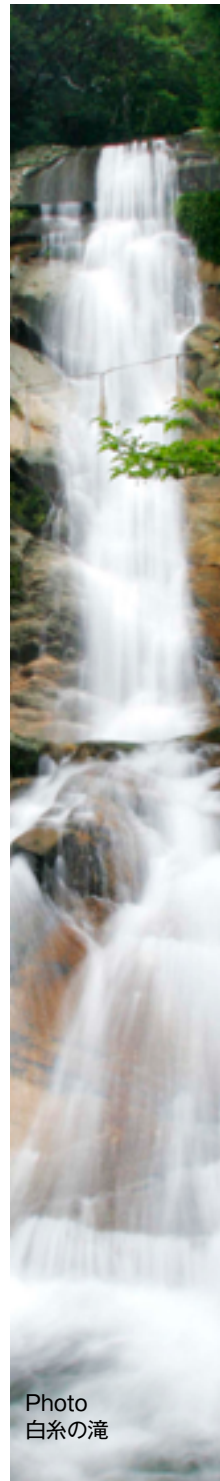


Photo
白糸の滝

9 国保・医療

- ▼「中学3年生までの医療費無料化」「ひとり親家庭等医療」「重度障害者医療の外来一部負担金無料化」の継続実施
- ▼国保加入者基本健診の個人負担金の無料化継続による受診率向上と早期発見・治療の推進
- ▼福岡県後期高齢者医療広域連合と連携した安定的な制度運営の推進

10 環境衛生

- ▼田川地区8市町村による「ごみ処理施設」「し尿処理施設」の広域化共同処理の推進
- ▼合併浄化槽整備事業による助成継続等による水質保全や地域環境づくり

11 福祉

- ▼民生委員会や在宅介護支援センターと連携した独居者や高齢者の見守りの推進
- ▼養護老人ホーム天郷荘の解体

- ▼福智町障がい者計画等に基づく福祉サービスの提供と支援

12 子育て支援

- ▼補助事業の改築工事や大規模改修による保育環境の整備支援
- ▼公立保育所民営化の推進
- ▼保育料の第3子以降完全無料化の継続実施
- ▼平成30年9月から病児・病後児保育の利用料を全額助成
- ▼公共施設活用による病児・病後児保育の次年度開所を目指す
- ▼放課後学童保育の待機児童をなくす整備と保育の質の向上
- ▼児童虐待の発生予防からの一連対策と関係機関連携の強化推進
- ▼健康増進計画の推進
- ▼集団健診の受診日増による受診率向上と細やかな保健指導
- ▼定期接種、乳幼児の麻疹風しん、水ぼうそう接種、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種への助成継続
- ▼子育て世代包括支援センター

13 保健・介護予防

- における子育て相談支援の継続
- ▼産後ケア事業の継続
- ▼中学校区単位の子テライト事業推進による支援体制づくり
- ▼「認知症サポーター養成講座」「認知症カフェ」「認知症家族会」など、認知症施策の積極的推進
- ▼訪問介護、通所介護の事業継続
- ▼身体機能と生活機能の改善に向けた「すこやか応援教室」の新規実施
- ▼企業等と連携した「地域支え合い体制づくり事業」の継続実施
- ▼運動普及推進員、食生活改善推進員やボランティアの育成による高齢者支援
- ▼「ふれあい交流」など地域に根ざした自主活動支援と協働によるまちづくりの推進

14 人権尊重

- ▼「第3次福智町人権と福祉のまちづくり総合計画」および「地域共生社会」の実現に向けた取り組みの推進
- ▼啓発活動や研修による人権を尊重するまちづくりの推進

15 建設事業

- ▼国や県からの交付金を有効活用した道路・橋梁等の点検・調査・修繕補修等、適正な維持管理
- ▼道路改良事業の継続事業と新規改良事業の推進

16 町営住宅

- ▼福智町町営住宅長寿命化計画に沿った町営住宅の建て替え事業と維持補修の推進
- ▼交付金事業による「堀川団地改修工事」「若草団地建替工事」の継続と湧湧団地新規事業の推進

17 水道事業

- ▼田川地区水道企業団と田川市・川崎町・糸田町・福智町による水道事業統合に向けた調整の実施
- ▼田川地区水道企業団による伊良原ダムの受水に伴う、町内各

18 診療所・支所

- ▼町立診療所の統合や民営化等を視野に入れた改革の検討
- ▼赤池支所、方城支所による地域に根ざした住民サービス提供

19 制度推進

- ▼町税、保育料、住宅使用料、住宅新築資金、水道料金等の滞納者に対する法的措置と県との連携の強化
- ▼公平性と透明性を保った公共工事の競争入札
- ▼上野地区をはじめとする未着手地区の国土調査の推進
- ▼福智町補助金交付規則に基づく各種団体助成金の適正化

20 教育方針（教育委員会）

- ▼少人数指導と授業改善による確かな学力の育成
- ▼学力向上検証委員会を設置し、

- 各学校の評価や改善策等を検討
- ▼「ふくちのち」と連携した読書活用による国語力と学力の向上
- ▼自尊感情と規範意識の向上、道徳教育および人権教育の推進
- ▼9年間を通して教育する「小中一貫・連携教育」の推進
- ▼計画的な学校施設整備の充実
- ▼教職員の資質向上とチーム力を活かした学校運営の推進
- ▼地元と連携したキャリア教育と地域連携した福祉教育の推進
- ▼情報教育、命を守る教育、ふるさと教育の推進
- ▼小学校英語教育の推進
- ▼いじめ・不登校対策の推進
- ▼開かれた学校づくりの推進
- ▼学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の体制づくり
- ▼学校、地域でのリーダー育成
- ▼文化財の保護・保存・調査の推進
- ▼芸術・文化活動の普及推進
- ▼「ふくちのち」の活用による学びと交流の場づくりの推進
- ▼地区公民館を中心とした地域活動の推進
- ▼多種多様な学習機会の提供
- ▼社会教育団体育成事業の推進
- ▼健全な心身をつくるスポーツ・レクリエーションの推進
- ▼人権・同和問題の啓発と人権教育の推進

平成30年度 補正後 予算



町長選挙のため、骨格予算としてスタートした平成30年度の当初予算。6月定例議会でも補正予算が可決され、新規事業費等の政策的経費を予算計上した本年の通年予算が確定しました。予算総額は前年度より約12%増の188億7998万円。この財源がまちづくりはどう生かされるのか、その概要をお知らせします。

普通交付税減額で厳しい財政状況

自主財源の根幹をなす町税は毎年15億円程度で推移し、国の景気回復に同調できていない現状です。歳入の

31%前後を占める普通交付税は、合併特例措置が段階的に削減される「合併算定替激変緩和期間」に入り、約1億5千万円程度減額される試算です。また、ふるさと寄附金は15億円を見込んでいたものの、寄付者の選択により、特定目的の基金に積み立てるため、本年度に一般財源へ充てられる金額は多くを見込めない状況です。

3年間で大幅な経費削減を目指す

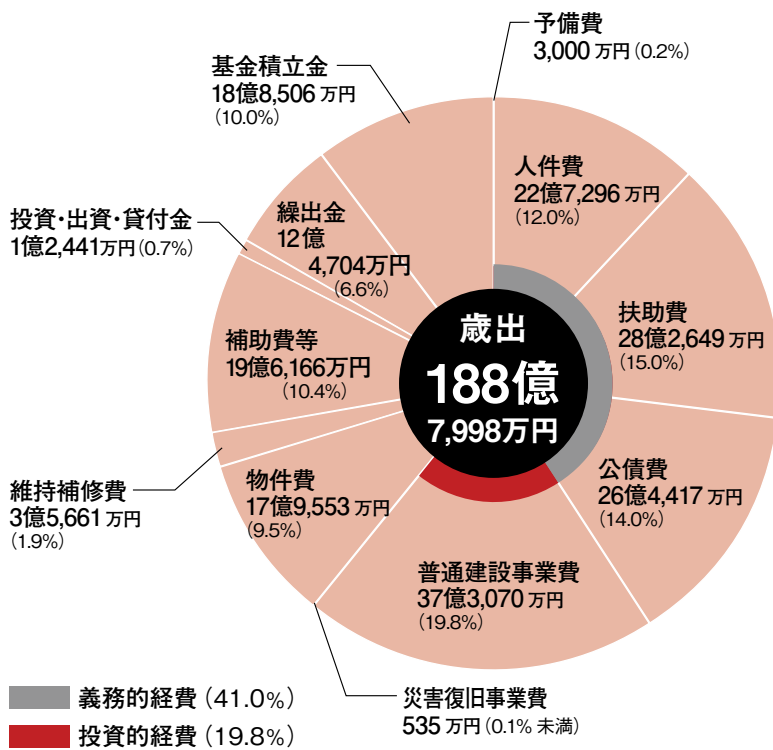
歳出面では、空き家対策、定住促進、子育て支援等の事業を推進します。また、従前からの社会保障関連や危機管理等、安全安心な生活の確保、生活と密接に関わる事業については一定予算を配分。その一方で、各種団体に対する補助金・助成金や一部の経常経費については、3年間で10%の削減を目指す第2カ年度として、過去の事業実績や決算額等を十分精査し、その結果を反映させました。

建設事業費は、合併特例事業については優先順位を付けて実施し、主要事業である金田小・中学校建設事業の着工年度として、事業全体の40%にあたる事業費を計上。平成32年4月開校に向けて取り組んで参ります。事業の実施は交付税措置のある合併特例債、過疎対策事業債を有効利用しつつ、将来の元利償還金返済額を十分に勘案し、実施いたします。

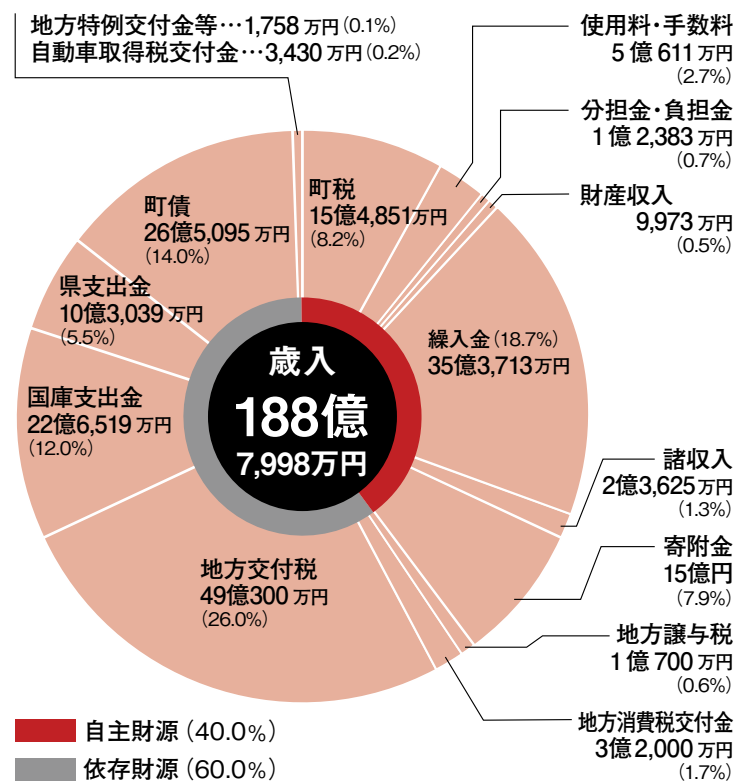
一般会計歳出【目的別グラフ】

議会費	1億3,702万円(0.7%)
総務費	22億3,078万円(11.8%)
民生費	51億9,347万円(27.5%)
衛生費	10億7,669万円(5.7%)
労働費	316万円(0.1%)
農林水産費	5億3,414万円(2.8%)
商工費	8,819万円(0.5%)
土木費	18億2,712万円(9.7%)
消防費	4億1,476万円(2.2%)
教育費	27億9,008万円(14.8%)
災害復旧費	535万円(0.1%)
公債費	26億4,417万円(14.0%)
諸支出金	19億3,506万円(10.3%)
予備費	

一般会計歳出【性質別グラフ】



一般会計歳入



特別会計予算

特別会計		予算等金額
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計		4,469 万円
国民健康保険事業特別会計		32 億 1,069 万円
後期高齢者医療特別会計		2 億 9,040 万円
国民健康保険福智町立診療所事業特別会計		9 億 5,015 万円
田川郡町村公平委員会特別会計		221 万円
水道事業会計	収益の収入	6 億 1,236 万円
	収益の支出	6 億 1,151 万円
	資本の収入	3 億 4,204 万円
	資本の支出	4 億 9,342 万円

用語説明

【一般会計と特別会計】
地方公共団体の会計のうち「一般会計」は基本的・全般的な経費を経理する会計、「特別会計」は特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理するための会計です。

【歳入】

▼町税：皆さんに納めていただく「町民税」「固定資産税」「たばこ税」「軽自動車税」などの税金です。
▼地方交付税：市町村の財政力に応じて国から交付されるお金で「普通交付税」と「特別交付税」があります。「地方交付税」は、団体間の財政力の不均衡をなくし、どの住民にも一定の行政サービスが行えるよう、国税(所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税)として集められた財源のうち一定割合の額を、地方公共団体に再配分するものです。
▼町債：町の借入金(借金)で償還が2年以上にわたるものです。公共施設建設のように一時的に多額の経費を必要とし、かつ長期間にわたって利用できるものの財源にあてられます。
▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して国から交付されるお金で、国庫負担金、国庫補助金、国庫委託金の3つに分類されます。
▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます。
▼繰入金：積立金(基金)の取り崩し金や他の会計から繰り入れたお金です。

【目的別歳出】

地方公共団体が行う事業を目的別に分類するもので、行政サービスの水準や行政の特色を知ることができます。
▼公債費：事業を行うために借りたお金(町債の元金・利子や一時借入金の利子)を支払うための経費です。
▼諸支出金：他の支出科目に含まれない経費をまとめた科目。各種基金への積立金、土地取得費等があります。

【性質別歳出】

地方公共団体の経費を性質別に分類するもので、義務的経費は支出が義務づけられている経費、投資的経費は行政水準の向上にかかる経費。
▼物件費：賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費。
▼維持補修費：道路や公共施設などを管理するために必要な経費。
▼扶助費：社会保障制度の二環として、高齢者、児童、心身障害者などに対して行う支援のための経費。
▼補助費等：町から他の団体等に対して支払う経費で、報償費(講師謝金等)、役務費(保険料等)、負担金補助金及び交付金等が該当します。
▼普通建設事業費：道路や公共施設の新増設に必要とされる経費。
▼災害復旧事業費：災害で被災した施設などを復旧するための経費。
▼公債費：町の借金などを償還するための経費。
▼積立金：財政運営を計画的にするため財源変動に備えて積立てる経費。
▼繰入金：一般会計・特別会計・基金との間で、相互に資金運用をするための経費。

**最下部B3への転落
突然の逆境からの挑戦**

5月13日、B2プレーオフ準決勝でF名古屋を下し、ファンとチームが待ち望んだリーグ最高位のB1クラスへの昇格を決めたプロバスケットボールチーム「ライジングゼファ―福岡」。その歓喜の輪の中心に、福智町出身の石谷聡選手
の姿がありました。最古参メンバーとして、長年チームを支え続けてきた石谷選手。戦い抜いたシーズンを振り返り、「最大の目標を達成できた」と胸をなでおろしました。

チームが所属する「Bリーグ」は「NB」と「Bリーグ」の2つが統合し平成28年から始まった新しいプロリーグ。1部を最上位とした3部制で、全国45チームが毎年上位のリーグを目指して厳しい戦いを繰り広げています。石谷選手が所属するライジングゼファ―福岡は「Bリーグ」時代、優勝争いにも加わる強豪チームでした。しかし2年前の「Bリーグ」統合時に、経営の不安定さを懸念され、アマチュアとプロチームが混在する最下位のB3クラスへの振り分けが決定。しかしチームはその悔しさをバネに、逆境を跳ね返す勝利を重ね、B3リーグ優勝を決めて昇格が決

**苦境のチームを支えた
強い心身と献身的プレー**

今期47勝13敗と期待に応える安定した戦いを見せたライジング。しかしその道のりは戦績以上に厳



撮影：佐々木啓次

定。B2リーグでスタートした今期も、8割近い勝率の圧倒的強さで地区1位。その後の各地区代表によるプレーオフも制し、リーグ優勝を達成しました。ついに、目標としていたトップリーグへの参戦へ2年という最短で駆け上がったのです。

石谷聡



Satoshi Ishitani

177cm / 73kg / ポイントガード
福智町伊方出身。幼少時から競技に親しみ、学生時代輝かしい実績を挙げて大学卒業後にプロ入り。ハンドリング・パス・ドリブルなど高い技術を武器にチームを支える司令塔。



↑リーグ参戦時から掲げ続けた目標のB1昇格を達成した瞬間、会場は歓喜に包まれた。(撮影：佐々木啓次)

選手としては小柄な体格。しかし「大柄な選手に当たり負けないように、体作りには人一倍気を使います」との言葉通り、食事やサプリメントにも気を配り、練習後の自主トレーニングを欠かさないと、33歳を迎えた今もけがの少ない、強い肉体を維持しています。「足りないものを補うには何かが必要。自分の持ち味はディフェンスと運動量」と語った石谷選手。試合では広い視野で周囲の状況を把握し、味方を生かすプレーと絶えずコートを走る守備でチームに貢献。またコーチや監督の指示や考えを理解し、それを試合に反映させるなど常にチームの勝利を優先してきました。

石谷聡

【特集2 最高峰の舞台へ】

より高い目標に向かって。

最下部リーグから、最短の2年で最高位のB1リーグへ昇格。その躍進を支えたチームの最古参メンバー・石谷聡選手。厳しい世界の第一線で活躍を続ける軌跡をご紹介します。

PG
Satoshi Ishitani

撮影：佐々木啓次



↑憧れのプロ選手のサインを求めボールやユニホームを手に並ぶ子どもたち。石谷選手はその全員に快く対応しました。

**子どもたちに夢を与える
プロ選手としての覚悟**

シーズンを終えた6月21日、忙しい日々の合間で帰郷した石谷選手は方城体育館を訪問。かつて在籍した「方城ミニバスケットボールクラブ」と「方城中学校バスケットボール部」の子どもたち約70人の歓声で迎えられました。約3時間の技術指導や試合形式の練習で子どもたちと汗を流した石谷選手。同僚の加納選手とともにプロならではのテクニクや連携を披露し、その度に体育館は驚きの声に包まれました。練習後も握手やサインを求める子どもたちに囲まれまし

**活躍続けた少年時代
迎えた競技人生の転機**

福智町伊方出身の石谷選手は、両親と2人の姉もバスケット選手という環境で育ち、幼い頃から常にボールが身近にある生活を送りました。小学生になり、父・敏行さんが指導するミニバスチームに加入して本格的に競技を始める、すぐにその才能が開花。努力家でもあった石谷選手は、周囲でも頭一つ抜けた選手となりました。そんな石谷選手が「競技人生の転機になった」と語るのが、中学2年生時の県代表選手への選抜でした。当時から有望な選手が多く「バスケット王国」と呼ばれていた福岡県。自ら点を取りに行くプレースタイルだった石谷選手は、

自分より背が高く、技術の高い選手とともに戦う中で、さらに上のレベルへ進むための方法を模索します。そしてバスやドリブルを中心とした周りを生かす、現在につながるプレースタイルを確立しました。またそのチームで全国優勝を経験したことは「自分の力が全国でも通用する」という自信にもつながりました。

高校進学時は力をつけ始めていた中村学園三陽高校に県代表時のチームメイトとともに進学することを選取。同校を初のインターハイ出場に導くなど、輝かしい実績を残しました。



↑出場時間外もベンチから誰よりも大きな声で声援を送り、明るい人柄で信頼も厚い。(撮影:佐々木啓次)

バスケットと育ちバスケットで生きる



↑中学時代、東京でのジュニアオールスターバスケットボール大会で全国制覇。「相手はもちろん、味方の技術に驚いた」と当時の印象を振り返る。



↑身長196cmのチームメート、加納誠也選手とともに帰郷し、子どもたちにプロの華麗なテクニクを披露。

地元チームの誕生で見つけた人生の目標

以前から将来はバスケット競技に関わる仕事をしたいと考えていた石谷選手は、高校卒業後、教員免許取得とハイレベルな環境を求めて強豪の福岡大学に進学。全国大会出場や九州大会の最優秀選手に選ばれる活躍を見せました。そして大学3年生時、地元福岡に現チームの前身「ライジング福岡」が

誕生。「地元チームができたことで、プロがより身近で具体的な目標になった」と振り返ります。

大学卒業後、目標の実現に向けてライジング福岡の入団試験を受け、練習生として加入。プロのキャリアをスタートさせました。現在プロ10年目の石谷選手は青森に移籍した1年を除く9シーズンでライジングに在籍。明るい性格でムードメーカーでもあり、同僚の加納誠也選手も「あれほど優しく、誰からも好かれている選手はいない」と語る人柄で、年齢問わずチームやファンから慕われています。

最古参メンバーとして誰よりもチームを思う石谷選手にとって、B1リーグへの昇格は選手人生でも特に印象に残る、大きな喜びの節目となりました。

最高峰の舞台の頂点へ



撮影: 佐々木啓次

THE NEXT
最高峰の舞台へ
CHALLENGE

ニュース

指導農業士の県知事認定



福岡県が指導農業士に永富久三さんを認定

問 農政課 農政係 ☎ 22-7767



←16年の任期を終え、感謝状を手にする前任の高津康則さん(左)と新たに認定された永富さん(右)。

全国で約1万人が活動し、新規就農者の育成や経営指導を行う指導農業士に永富久三さん(神崎)が認定されました。大規模な生産や優れた経営の評価を受けて町が県に推薦。今後は全国の農業先進地の視察や研修会でさらに知識を深め、地域の農業振興への貢献が期待されています。

イベント

福智町バンブー・スペース・プロジェクト



創り出したスペースで「森の音楽祭」を開催

問 プロジェクト実行委員会 ☎ 070-2160-4245

福智町出身の日高将博さんを中心に、東京都・福岡市の大学生と地域とで展開する地域活性化プロジェクトを昨年に続き開催します。今年は竹で本格的なハウスを製作。演出された非日常空間で、生演奏による「森の音楽祭」をお楽しみください。

▶日時 **8月4日(土)** 10:00～19:00 **入場無料**
▶駐車場 草場集会所(市場) ※会場まで徒歩2分



←日高さん宅の竹(バンブー)の林を整備し会場を創出。竹細工体験や屋台での飲食(有料)など家族で楽しめます。

参加募集

平成30年度 夏季少年のバス



大自然の中で心豊かに生きる力をはぐくむ

問 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521

雄大な自然を舞台にした青少年育成町民会議主催の「少年のバス」。集団行動で学ぶ貴重な体験学習に挑戦してみませんか。詳しくは、6月末に学校で配布されたチラシをご覧ください。

▶日時 **8月18日(土)～20日(月)** (2泊3日)
▶場所 宮崎県延岡市、五ヶ瀬町
▶対象 町内の小学4年生～中学3年生
▶申込 学校で配布される申込書を、7月12日(困)までに生涯学習課(方城支所内)へ提出。
▶事前研修 8月4日(土) (参加必須)



←九州で2番目に広い清流・小川(北川水系)の大自然を体験。

お知らせ

平成30年度 福智町防災講演会



被災地の現実伝えるプロから学ぶ防災対策

問 総務課 消防防災係 ☎ 22-0555

「九州北部豪雨での災害派遣」をテーマに、講演会を開催。田川地区消防署の二場祐介さんが被災地での実体験を交えた講演を行います。



←田川消防本署で特別救助隊長を務める二場祐介さんは、九州北部豪雨の際に甚大な被害を受けた朝倉市へ出向。現場を体験した現役消防士だからこそ語れる講演が、心に響きます。

参加募集

夏休みカヌー教室



日王の湯前の古谷池でB&Gのカヌー体験

問 福智町B&G海洋センター ☎ 22-5868



←ベテラン指導員が丁寧に指導、安全な体験を楽しめます。

夏休みの思い出に、貴重なカヌー体験にチャレンジしませんか。対象者も多く先着20名限定ですので、お早めにお申し込みください。

▶日時 **8月2日(困)** 9:00～13:00(雨天決行)
▶場所 B&G 海洋センター艇庫 古谷池
▶対象 町内の小学1年生～中学3年生
▶申込 7月13日(金)～20日(金)にB&G海洋センター窓口を設置している参加申込書に記入・押印し、参加費(500円)と健康保健のコピーを添えて提出。※電話・FAX不可

お知らせ

後期高齢者医療に加入している方へ



後期高齢者保険証と減額認定証を更新

問 住民課 保険係 ☎ 22-7761

認定証の有効期限 ▶▶ **7月31日(火)**まで

現在お手持ちの後期高齢者保険証と減額認定証を8月に更新します。8月以降は新しい保険証・認定証を持参して受診してください。

【後期高齢者医療被保険者証】

今年はずす緑色の被保険者証が7月下旬に簡易書留で郵送されます。保険料の滞納がある場合は通常より短い有効期限の被保険者証を窓口で発行する場合があります。

【限度額適用・標準負担額減額認定証】

認定証をすでにお持ちで、平成30年度の市町村民税が非課税の方には被保険者証とは別に7月下旬に郵送されます。



ニュース

各団体が本年度の総会を開催



行政区長会の総会で地域再生の方針を確認

問 総務課 庶務係 ☎ 22-0555



←あいさつで地域再生の重要性を説明する嶋野町長。

各団体における本年度の総会が、主に4月から5月にかけて開催され、福智町行政区長会の総会が5月30日に開かれました。冒頭で、仲村正則会長(金田)が人口減少をはじめとする地域課題を挙げ、情報共有と協働を呼びかけてあいさつ。嶋野勝町長が施策の柱となる地域再生について説明し、力を込めて思いを伝えました。

お知らせ

国民健康保険証の切替更新



国保保険証が8月更新 1人1枚 便利なカードに

問 住民課 保険係 ☎ 22-7761

国民健康保険証の有効期限は7月31日(火)。今回の更新で新しいカード形式の保険証が7月末までに各世帯主あてに簡易書留で送付されます。

【8月からの変更点】

- 今まで世帯で1枚だった保険証が1人1枚に。様式もカード形式に変更されさらに持ち運びやすくなりました。
- 70歳以上の方がお持ちの「高齢受給者証」が保険証と一体化され1枚で利用できます。

8月～ **保険証** 兼 **高齢受給者証**

支払い方法が
便利になったばい！

Long term care Insurance

介護保険料の
コンビニ収納
始めました

65歳以上のへ

継続 続いて年金天引きで納めている人は、年間保険料額から4・6・8月に天引きした保険料を差し引いた金額を、10・12月・来年2月に年金引きします。

納付書・口座振替などで納めている人は、8月から来年3月までそれぞれ納めます。

年間18万円以上の老齢年金、障害年金、遺族年金を受給している人は、年金天引きですが、65歳になった人、広域連合外の市町村から転入した人は、年金天引きの開始が半年～1年後となります。それまでは納付書や口座振替で納付してください。

◆口座振替を利用されると納め忘れもなく安心です。

◆災害や失業などやむを得ない理由

どうやって納付するの？

介護保険料決定通知書を
7月下旬に送ります。

由で保険料を納めることが難しくなったときは、申請により保険料の減免や納付猶予がつけられることがありますのでご相談ください。

保険料を滞納すると
どうなるの？

介 護保険制度では、特別な事情がなく保険料を滞納すると、滞納期間に応じた介護サービス利用時の自己負担割合が増えたり、一時的に介護給付が差し止めになるなどの制限が生じます。この制度は、皆さまから納められた保険料で成り立っています。保険料納付についてご理解とご協力をお願いします。



注意！次のような場合、
コンビニでは使えません。

- ◆ 納付期限が過ぎた
- ◆ コンビニ用のバーコードが
やぶれたりして読めない
- ◆ 金額を手書きで訂正した

ご注意ください。

納付書のとじ方が
変わります



平 日の日中に指定の金融機関や役場の窓口でしか支払いができないため困ったことはありませんか。今年からコンビニエンスストアで夜間・休日でもお支払いができます。

今年からコンビニでも
お支払いできます。

たくさんの
コンビニで対応中！

問い合わせ先

- 決定通知書送付について
役場保健課包括支援センター
☎ 28-9502
- コンビニ収納について
福岡県介護保険広域連合
☎ 092-643-7055

7月は同和問題啓発強調月間です。

今、
考えたい

人権



同和問題は日本の歴史的過程において形成された人権問題です。問題の解決には、正しい知識を持つことが必要です。7月に行われる人権啓発に関する活動への参加を通じて、身近な人権について見つめ直してみませんか。

同和問題啓発強調月間講演会

「オカリナ演奏と語りのハートフルコンサート」と題して、オカリナ演奏を取り入れた人権コンサートスタイルの講演会を開催します。

音楽表現をベースに、多彩な映像や語りで聴衆の感性に訴える新しい形の講演会です。

日時 ▶ 7月13日(金) 入場無料
19:00 開始(18:30 開場)

場所 ▶ 福智町地域交流センター

講師 ▶ マザー・アース人権啓発研究所主宰
山口 裕之 氏

PROFILE

31年務めた教師を退職し、人権教育分野での活動を開始。演奏を取り入れた人権コンサートという形式で全国で講演中。



問 人権・同和対策課 人権・同和対策係 ☎ 22-7764

児童生徒の人権作品展

人権を身近に考えるきっかけとして、町内の小・中学生が標語やポスター、作文などの人権作品を制作し、次のとおり展示します。

子どもたちならではの視点が生かされた作品をぜひご覧ください。

展示期間 ▶ 7月1日(日)～31日(木)

展示場所

- ★ 金田小 ▶ 役場本庁1階
- ★ 上野小 ▶ 赤池支所(中央公民館)1階
- ★ 弁城小 ▶ 方城支所1階
- ★ 市場小 ▶ 赤池中 ▶ ふくちのち1階
- ★ 伊方小 ▶ 方城中 ▶ 公民館方城分館1階
- ★ 金田中 ▶ 公民館金田分館1階

問 生涯学習課 人権同和教育係 ☎ 22-1521

【7月の休館日】
1日(日) 3日(火) 10日(火)
17日(火) 24日(火) 31日(火)

【8月の休館日】
1日(水) 7日(火) 14日(火)
21日(火) 28日(火)

たくさんあるよ！ ふくちのちイベント

◆おはなし会 乳幼児向け
7/5(木) 11:00-11:30

◆おはなし会 子ども向け
7/8(日) 14:00-15:00

◆上映会 大人向け
「きみがくれた物語」
7/14(土) 14:00-16:00

◆おはなし会 乳幼児向け
7/19(木) 11:00-11:30

◆子どもの折り紙教室
7/21(土) 11:00-12:00

◆上映会 子ども向け
「トムとジェリー 星空の音楽会」
7/21(土) 14:00-15:20

◆おはなし会 子ども向け
7/22(日) 14:00-15:00

◆おはなし会 乳幼児向け
8/2(木) 11:00-11:30

☎…要申込



5. 自分だけの勾玉づくり

日時▶ 8月5日(日) 13:30～
場所▶ ものづくりラボ(定員15人)
(小学3年生以下は保護者同伴)
要申込▶ 7/2～受付開始



4. 夏休み 工作チャレンジ

日時▶ 8月2日(木)・6日(月)・9日(木)
13:30～15:00(定員各20人)
場所▶ ものづくりラボ



3. 押し花ワークショップ

日時▶ 7月29日(日) ①13:30～②15:00～
定員▶ 各10人(小学生～ ※1～3年生は保護者同伴)
場所▶ ものづくりラボ/参加費▶ 1,000円
要申込▶ 7/2～受付開始



2. 段ボール迷路を飾ろう

日時▶ 7月22日(日) 15:00～
場所▶ ワクワク広場
要申込▶ 7/4～受付開始



1. 平和企画展

日時▶ 7月18日(水)～8月27日(月)
場所▶ 企画展示室



ワークショップがいっぱい！ ワクワク科楽フェスティバル

8月4日(土) 13:00～16:00

▶ 近隣の高校や大学、企業などが
ふくちのちに大集合！「科学」や「も
のづくり」のワークショップが開催さ
れます。ミニ四駆コーナーも設置予
定！みんなで科学を楽しもう！！



ふ 夏休みイベント

ふくちのち
福智町図書館・歴史資料館

開館時間 10:00-19:00 / 福智町赤池970-2 / ☎ 28-2855



10. 押し花しおりづくり

日時▶ 8月26日(日)
13:30～15:30
場所▶ ものづくりラボ
※材料がなくなり次第終了



9. ダンボールでマスクづくり

日時▶ 8月25日(土)
①13:30～②15:00～
定員▶ 各20人/参加費▶ 100円
場所▶ ワクワク広場
要申込▶ 7/21～受付開始



8. 夏の星空観測会

日時▶ 8月19日(日)
19:00～20:30
対象▶ 小学生と保護者(10組)
場所▶ 2階多目的室他
要申込▶ 7/8～受付開始



7. サマーポンチづくり

日時▶ 8月18日(土) ①11:00～②13:00～
対象▶ 年長～中学生(各8人)
※小学生3年生以下は保護者同伴
参加費▶ 300円/場所▶ クッキングラボ
要申込▶ 7/8～受付開始
※アレルギーのある人は申し込みの際にお伝えください。



6. シルクスクリーンバックづくり

日時▶ 8月12日(日)
①14:30～②15:00～③15:30～
定員▶ 各8人
場所▶ ものづくりラボ
要申込▶ 7/11～受付開始



超疲労回復
ZERO GYM / 著
(クロスメディア・パブリッシング)
にゃん！
あさのあつこ / 著 (白泉社)



小さな暮らしのおすそわけ
ミスミノリコ / 著 (主婦と生活社)
子どもと一生の思い出をつ
くる星空キャンプの教科書
(G.B.)



にちようびのぼうけん！
はた こうしろう / 作 (はるぶ出版)
あべ弘士どうぶつクイズ
教室
あべ弘士 / 著 (クレヨンハウス)

猫の楽園
エミール・ゾラ / 作 (理論社)
ぐるぐるちゃんかくれんぼ
長江 青 / 文・絵 (福音館書店)

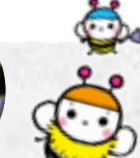


ボランティア活動

★大人の折り紙教室
7/4(水) 10:00-12:00
★布絵本ぼちぼち活動日
7/9・23(月) 10:00-12:00



★ぶらんこさんのおはなし会
7/7(土) 11:00-11:30
8/4(土) 11:00-11:30
皆さまのお越しをお待ちしています。



pick up 地域のイベント

「方城大非常」に思いを馳せる夏祭り
方城山神盆踊り大会



約100年前に発生し、多くの被害者を出した炭鉱事故「方城大非常」の犠牲者を偲ぶ盆踊りを行います。

事故後100年を節目に慰霊祭が終わりを告げたことを惜しみ、地元の有志が立ち上げた今回の企画。「方城非常唄」とともに犠牲者のめい福を祈ります。現在、土地を整備するボランティアも募集中です。ぜひご連絡ください。

▶日時 8月4日 ☎ 17～21時
▶場所 旧方城町民プール跡地
▶駐車場 地域交流センター
(会場から徒歩3分)

問 方城山神盆踊り大会実行委員会
☎ 090-9562-9609

ほのぼの介護予防教室
日時 7月25日 ☎ 9時50分
場所 方城保健センター
テーマ 福祉用具の活用
～住み慣れた住まいでの工夫～
問 方城在宅介護支援センター
☎ 22-6556
平成30年度 自衛官採用試験案内
一般曹候補生、自衛官候補生、航空学生を募集します。試験日や試験会場がそれぞれ異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
【一般曹候補生、自衛官候補生】
資格 18歳以上27歳未満の人
【航空学生】
資格 (空) 18歳以上21歳未満の人 (海) 18歳以上23歳未満の人

申込期限 9月7日 ☎
問 自衛隊飯塚地域事務所
☎ 0948-2214847
介護保険負担限度額認定証の更新
介護保険施設を利用する際の負担を軽減する負担限度額認定証を引き続き利用する人は、期日までに更新申請をしてください。
対象者 老齢福祉年金受給者、生活保護の受給者、本人・配偶者・世帯全員が非課税の人で、預貯金などの合計額が基準額以下の人。
申請期限 7月31日 ☎
持参物 申請書・同意書・印鑑・すべての通帳の写し
問 保健課 地域包括支援センター係
☎ 28-9502

有料道路障害者割引の更新申請
有料道路の障害者割引は、有効期限を過ぎると受けられなくなります。更新申請は身体障害者手帳または療育手帳に記載されている有効期限の2か月前からできますので、忘れずに申請してください。
問 役場福祉課 ☎ 22-7763
国保健診を受診しませんか
昨年度までは、国保健診対象者全員に受診券を送付していましたが、本年度より医療機関で個別健診を希望される人へのみ受診券を送付します。個別受診を希望する人は役場住民課までご連絡ください。
※町の集団健診で国保健診を受診した人は、対象外です。

心配ごと相談
7月21日 ☎ は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。
① 日時 7月5日 ☎ 10時～15時
場所 人権のまちづくり館
② 日時 7月12日 ☎ 10時～15時
場所 公民館方城分館
③ 日時 7月21日 ☎ 10時～15時
場所 金田社会福祉センター
④ 日時 8月2日 ☎ 10時～15時
場所 人権のまちづくり館
問 社会福祉協議会 ☎ 22-6631
補聴器相談
① 日時 7月9日 ☎ 11時～12時
場所 役場方城支所
② 日時 7月9日 ☎ 13時～14時
場所 役場赤池支所
③ 日時 7月13日 ☎ 9時～10時
場所 役場本庁舎
問 役場福祉課 ☎ 22-7763
子育て支援センター行事
就学前のお子さんと保護者が対象です。祖父母、プレママの参加も大歓迎。②は11時開始、それ以外はすべて10時30分開始です。
① たなばた会 ☎ 7月6日 ☎
② おはなしなあに? (絵本の読み

聞かせ) ☎ 7月13日 ☎
③ 親子リズム遊び ☎ 7月20日 ☎
④ 誕生会 ☎ 7月24日 ☎
※7月生まれは前日までに要予約。
③ プール遊び ☎ 7月31日 ☎
※水着などを持参してください。
● 子育てサロンを開放しています。
▼ ☎ 10時～16時
問 子育て支援センター ☎ 22-2401
弁護士による出張無料相談
弁護士による出張無料相談を実施します。年度内お一人一回のみ。
日時 8月2日 ☎ 13時～16時
※当日11時までに役場総務課へお申し込みください。
場所 人権のまちづくり館
問 役場総務課 ☎ 22-0555
みんなでおしゃべり会
子育てについて一人で悩まず、おしゃべり会に参加しませんか。
日時 7月19日 ☎ 10時～12時
場所 コスモス保健センター
問 子育てアドバイザー 岸谷さん
☎ 090-7380-4558

若年性認知症サポートセンター
若年性認知症の人やその家族を対象に、診断・治療、就労支援、社会参加、介護などに関して電話または面談(要予約)による無料相談を実施します。秘密は厳守されます。
日時 ☎ 10時～16時
場所 クローバープラザ
問 若年性認知症サポートセンター
☎ 092-574-0196
介護職員初任者研修
受付締切 8月1日 ☎
会場 飯塚研究開発センター
期間 9月1日 ☎ 3月2日 ☎ の指定された ☎
受講料 2万円(全25回)
募集数 3人(申込多数時は選考有)
問 保健課 地域包括支援センター係
☎ 28-9502
西日本新聞社金婚夫婦表彰式
西日本新聞社は、結婚50周年を迎えられる金婚ご夫婦を表彰します。記念品や当日撮影する写真などをお贈りしますのでご参加ください。
対象 ① 昭和43年に結婚し、今年50周年を迎えられる
② 50周年以上のご夫婦で表彰式に参加していない

申込方法 事務局が最寄りの西日本新聞販売店にご連絡ください。
開催日 10月14日 ☎ 13時
会場 イヅカコスモスモモン
問 西日本新聞金婚夫婦表彰式事務局
☎ 092-711-5620
こころの健康相談
こころの悩みや病気について、毎月第2 ☎ と第4 ☎ に精神科医師が相談に応じています。
※相談無料、要事前予約
日時 7月10日 ☎ 10時
7月26日 ☎ 14時
場所 田川保健福祉事務所相談室
(福岡県田川総合庁舎4階)
問 田川保健福祉事務所 健康増進課 精神保健係 ☎ 42-9307
あすなろ猫不妊・去勢手術支援
筑豊地区に住所を有し、飼い主がいない猫に不妊・去勢手術を行う方への支援を実施します。詳しくは受付窓口病院にお問い合わせください。
申込期間 7月2日 ☎ 12月末日
手術代金 メス1匹 1万8000円
オス1匹 5千4000円
受付 済城動物病院 ☎ 46-1122
問 役場住民課 ☎ 22-7761



対象者 国保に加入している40～74歳の人(来年3月31日時点)
問 役場福祉課 ☎ 22-7763
県介護保険広域連合職員採用試験
福岡県介護保険広域連合では、平成30年度職員採用試験を実施します。詳細については、広域連合ホームページにてご確認ください。
【職種】行政事務「勤務地」福岡市
問 県介護保険広域連合本部総務課
☎ 092-643-7055
へいちくウォーク
中元寺川に沿って福智町の史跡を巡るコースをふくち案内人がガイドします。(赤池駅出発～金田駅解散)
日時 7月15日 ☎ 10時
集合場所 赤池駅 (締切12日 ☎)
問 平成筑豊鉄道 ☎ 22-1000



四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介
心映の投句

ともしび短歌会短歌詠草

挿し木せしモッコウバラに花の咲き吹く風にゆれ飲ぶごとし
「パンパン」とわが手をたたき静脈を探すナースに汗のにじめり
里山を彩どる棚田の麦秋は香き日のごと黄金波うつ
病弱なわれの長生きせしものか育てくれたる母に謝すのみ
紅かなめ色あざやかに萌えいでて若葉の庭に生気みなぎる
春の野にサイクリングの吾れひとり川面をながめにぎりめし喰ふ
幼き日母に習ひし麦笛をひとりたのしむ音色やさしき
病棟につがいの鳩が巣をつくり子育て中か日がな飛び交う

福田キヨ子
村上美幸
越智早苗
白石信子
桑野昭子
白石清和
福田昌
三村和子

赤池隣保館句会

池田一步選

旅疲れ癒やす足湯と水羊羹
梅雨晴れの庭に心を描く一日
今年亦納屋に燕の子の生まれ
夕焼雲摩天楼にもある孤独
躊躇の梅雨の雨音リズムミカル
夏草や熊野古道を歩きたく
何しても心前向く梅雨晴間
さつき燃ゆ日々変わりゆく庭の景
生涯を全うなせう夏衣

山本 弘
石井 恵子
熊谷カツミ
宮崎富美子
千手 弘子
大久保幸子
水上 翠人
松本みつを
池田 駒女

鬼杉赤池俳句教室

岩井鬼童選

機を織る青葉若葉の風入れて
ほうたるの闇を動かす光の尾
児らの夏青空ばかり追ひ掛けて
でで虫や角を隠して雨宿り
急りし聖書ひもとく菜種梅雨
物干すや五月の空のまん中へ
旅を恋ふ一雨ごとに夏を呼び
ペロペロとソフトクリーム舌で食べ
さんちようし学校に行く一年生

建部三由紀
松岡 蒿枝
西田 真美
岩井 童子
小野 美幸
加藤きみ子
植木 チエ
小西田 咲笑
小西田 芽生

方城句会

池田一步選

半夏生こころ許無き余生かな
豆飯のほっこり湯気に妣の影
炭坑節舞ふやあの娘の藍草衣
寮母より頂く職場カーネーション
紫が凜と活けられ業平忌
旅に出よと夏三日月の囁ける
サンガラス声かけられてやや慌て
蝦夷菊の吾が丹精に答えくれ

尾崎 和子
木村 誠一
倉石 小夜
杉 フジエ
長尾 冴子
藤井耿之介
山本恵美子
渡邊 一枝

福智の風

▶ 毎日何かと話題になるW杯。自分にはない技術を持つ選手の活躍にはつい見入ってしまいます。今回初めて行ったプロ選手の取材。競技に向き合う姿勢や言葉に強く引き込まれました。取材後は笑顔と握手で見送ってくれた石谷選手。限られた人だけがたどり着けるプロ選手が、夢や感動を与える力を感じた貴重な経験となりました。(田代)

▶ 42.195 キロ。これは福智町から門司までの距離にあたるそうです。6月に人生初のフルマラソンに参加。長距離は走ったことがなかったのですが、一緒に頑張る仲間、見守り応援してくれる人がいたから諦めず完走できました。人生も仕事も同じような気がします。誰かとともに頑張るとき、誰かのために思うことで諦めずにすすむことができるのだと。(太田)

写真が語る なみの写真館



第10回赤池町体育祭
撮影日●昭和45年5月
撮影場所●赤池

体育祭にて競技に参加する婦人。腰に縄を巻き列になっています。裸足で挑む姿も見受けられ、気合いを感じます。いつの時代も老若男女に愛された体育祭。写真からも楽しさが伝わりますね。

昔の写真を探しています！
岡本庁2階広報・広聴係
☎22-7766



FUKUCHI SWEETS
DAI CHAKAI

FURUSATO
NOZEI

TEIJU
SOKUSHIN

WEB
SITE

KANKO
KIKAKU

TOKUSANHIN
KAIHATSU

KOHO
FUKUCHI

ミッションに挑む 不可能を突破する

あなたの情熱を町の可能性に。福智町

福智町職員採用試験

受付期間

7/17 火 → 8/9 土 8:30
17:15

第1次
試験日

9/16 日

募集職種・受験資格

- 一般事務 A ▶ 5人程度 / S.58.4.2~H.13.4.1生まれの人
- 一般事務 B (一般事務兼社会福祉士) ▶ 1人程度
S.53.4.2以降に生まれ社会福祉士の資格を有する人
- 技能労務職 (学校事務等単純な労務) ▶ 1人程度
S.53.4.2以降に生まれた人

申込方法

「試験案内」「申込用紙」を役場総務課、赤池支所、方城支所か福智町HPで取得し、応募ください。

お問合せ

役場 総務課 人事係 ☎22-0555

地域と企業が守り続ける水源の森

TOTOと地域が連携した、どんぐりの木の植樹活動が6月16日に弁城の奥池公園で行われました。福智町から広がった環境保全効果の高いこの事業に今年も社員や家族約70人が参加し、約2時間で苗木周辺の除草を完了。作業を終えた参加者には特産品や料理が振る舞われ、地域との交友を温めていました。



↑当初小さな苗木だったどんぐりの木は、約10年の歳月で豊かな森に成長。

↓蛍が活発に動く午後8時半、上野の福智川沿いを舞う光に人々は魅了される。



町内の清流にゲンジボタルが舞う連夜 蛍が魅せる年に一度の光の共演

町内に生息する蛍は例年より1週間ほど早い5月下旬に見頃を迎え、訪れた見物客を幻想的な世界へと誘いました。「おしりのラインが1本光るのが雌、2本光るのが雄」と説明する地元の人にも触れ、蛍観賞もより充実。寿命は1週間と短い蛍ですが、限られた命の中、光続ける様子を鑑賞客も心打たれていました。

↓左からバドミントンの稲垣さん、松永さん、中村さん、水泳の梶原さん、谷川さん。



田川郡社会体育振興協会功労者表彰 2つの競技の優勝たたえ郡が表彰

水泳競技の梶原信子さんと町内のバドミントンチームによる福岡県民体育大会でのダブル優勝がたたえられ、5月23日に田川郡社会体育振興協会から功労者表彰を受けました。66歳の現役選手である梶原さんは5年連続、バドミントンチームは5年ぶりの表彰。これを励みに、さらに上の結果を求める決意を新たにしていました。

↓陶片も展示された会場で、嶋野町長と壬生直方市長も興味深く耳を傾けたフォーラムでの討論会。



桃山茶陶フォーラム「上野焼」 上野焼の魅力と謎に迫る

上野焼の魅力を探る桃山茶陶研究会主催のフォーラムが6月2日に「ふくちのち」で開かれました。県教委の岸本圭学芸員が「上野焼の魅力と謎」と題して講演し、同研究会の小山巨事務局長と西日本新聞社の西村隆幸筑豊総局長を交えて討論。「区別のつかない器が古上野だと確定できる調査研究が不可欠」と、今後の古窯跡などの調査への期待が寄せられました。

金田小6年生録音の防災無線放送開始 児童の呼びかけでより安心なまちづくり

登下校時や放課後の児童に注意を促すため6月20日から金田小6年生が読む防災無線の放送が始まりました。早めの帰宅や地域の見守りを呼びかける内容を放送委員4人が録音。15時と17時50分に放送中で、委員長の畠中唯人くんは「多くの人に聞いてもらうことで事故や事件が減ってほしい」と期待を込めました。



↑慣れない役場での録音に戸惑いながらも、丁寧な発音で文章を読む4人。

町内3中学校体育会 キラリと光った生徒たちと大粒の汗

晴天に恵まれた5月27日、町内3つの中学校で体育会が開催され、青春の汗が額に輝きました。何ヶ月もかけて練習した応援合戦やダンス、棒体操の演技後は観客席からの歓声に包まれた校庭。リーダーシップや団結力が不可欠となる体育会を通して、上級生も下級生も多くを学び、また一つたくましく成長した様子でした。



↑方城中のブロック対抗校歌合戦で肩を組んで歌う生徒たちの眩しい笑顔。

↓嶋野町長から勲章と勲記を受け取るすぎはら歯科医院の杉原瑛治先生。



春の叙勲で杉原瑛治先生に瑞宝双光章 歯磨きで健康教育続けた功績たたえて

半世紀近く学校歯科医師として地域医療に貢献してきた杉原瑛治先生（伊方）が瑞宝双光章を受章しました。5月18日に伝達式が行われ、「歯磨き教育を通じて子どもたちに健康の大切さを伝え、受章を励みにこの地でもっと恩返しをしたい」とやさしい眼差しで受章の喜びと今後の決意を語りました。



なか やま じゅ あ
中山 琳愛ちゃん②
H28.7.4 生 (弁城 浄万寺)



なか やま うる あ
中山 潤愛ちゃん①
H29.7.26 生 (弁城 浄万寺)



まき たけ とら
牧 武虎くん①
H29.7.21 生 (赤池 西町)



い ど さく ろう
井戸 朔郎くん①
H29.7.15 生 (金田 上金田)



さけ み てん は
酒見 天翔くん①
H29.7.7 生 (神崎 神崎1)



かわ しま れん か
川島 蓮禾ちゃん①
H29.7.3 生 (金田 宝見)

HAPPY
BIRTHDAY
7
月生まれ

ふくち玉手箱
Fukutama
みんなでつくる
ごきげんなページ“ふくたま”

笑顔募集中!😊

- 申込期限は毎月お誕生月の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。8月生まれのお子さんは**7月10日 四**までに写真またはデータを提出してお申込みください。(締切厳守)
- 広報係 ☎22-7766



く どう ゆう り
工藤 ゆりちゃん③
H27.7.31 生 (伊方 鶴ヶ丘)



こ ばやし こ てつ
小林 小鉄くん③
H27.7.25 生 (弁城 迫)



すぎ はる ま
杉 明真くん③
H27.7.24 生 (金田 本町)



や じま さ い な
矢島 咲奈ちゃん③
H27.7.5 生 (金田 人見)



くす はら く し え な
葛原 久姫夏ちゃん③
H27.7.2 生 (弁城 浄万寺)



い し みつ き ひろ
石光 稀尋くん②
H28.7.28 生 (金田 宝見)



なが おか こ わ
永岡 心和ちゃん②
H28.7.20 生 (伊方 東古門)

第2回 JAL マラソン大会で福智町をPR

→難所コースを制して笑顔でゴール



「JAL 向津貝ダブルマラソン」が6月10日に山口県長門市で行われ、黒土副町長をはじめ職員有志が大会に参加。大会前日の開会式交流会で「ふくち☆リッチジェラート」200個を提供し、全国から集まった参加者へ福智町をPRしました。

教師生活の教訓伝える書籍2冊目を出版

→5巻分の構想があり前作から半年で続編を出版



町内の小学校長を歴任した原田宏志さんが書籍「日本人として受け継ぎたいこと」の第2巻を出版しました。同書は31年の教師生活で書きためた100話のエピソードを収録。1話2ページの簡潔な内容にまとまっており「ぜひ気軽に手に取ってほしい」と出版の喜びを語りました。

金田小3年生が福智町役場に職場見学

→質問の回答を熱心にメモする児童



金田小3年生が職場見学で6月19日に福智町役場を訪問しました。33個の質問を児童が事前に準備。「どうして役場に入ったの?」という質問に「町のために役に立ちたかったから」との回答もあり、純粋な質問に職員たちも初心に返りました。

故郷の五十八景が並んだ好評な絵画展

→挿絵入りの総合計画も無料配布



秀逸な絵が好評な福智町総合計画の挿絵展が6月21日からふくちのちで始まりしました。大嶋さち子氏が描いた全58点をA3サイズで展示。来場者は色彩豊かに描かれた見慣れた風景に思わず足をとめていました。展示は7月9日まで。

田川市郡の10団体が防災技術競い訓練

→各団選手8人が指揮の元に連携



田川市郡の消防団と消防署の合同訓練が6月10日に糸田町で行われました。10団体が約30kgの土のう75個を運び模擬の堤防を作る早さと正確性で競争。福智町は5位と入賞を逃しましたが、競技を通じて技術向上につなげました。

中央保育所年長児が野外活動と宿泊体験

→3色に燃える炎に園児は大興奮



中央保育所年長児7人のお泊まり保育が5月26日にふれあい塾で行われました。野外でのダンスや歌、キャンプファイアなど炎を囲み貴重な体験を満喫。園児の緊張も次第にほぐれ、最初で最後のお泊まり会は笑顔にあふれていました。

方城唯一の新少年野球チームが始動

→雨天の中、上級生を中心に練習開始



池永竜二さん(伊方)が指導する「方城ヤンキース」が創部し、6月5日に伊方小で初練習を行いました。経験者を含めた8人が野球を楽しむことを第一に、約2時間軽い運動で汗を流しました。 **部員募集中!** 仲島会長 ☎080-5495-4478

一流シェフの料理とともに特産品をPR

→福智産とよみつひめのスイーツ



特産品開発で連携する「博多ミラベル21」主催の「オマールフェスタ」が5月28日に福岡市で開かれました。福智産のイチジクのスイーツも好評で、100個の「ふくち☆リッチジェラート」は並べると同時に完売になるほどの大盛況でした。

歩行者天国の商店街 **40以上出店**

I LOVE FUKUCHI Festa 2018

8/3 **Fri**
金

17:20~21:30

雨天の場合翌日に順延
翌日が雨天の場合中止

会場 金田新町通り商店街

問合せ 福智町商工会 ☎ 28-5055

**i LOVE
フフ
エキ
スタ** **2018**

【大縄でQ 出場者募集】

条件 ▶ 跳ぶ人は小学生のみ5人
縄を回す人は中学生以上2人
8チーム募集 (申込順)
賞金 ▶ 優勝 **5万円** / 準優勝 **2万円**
3位 **1万円** / 参加賞 **3千円**
申込 ▶ 7月13日(金)までに福智町商工会へ
申込書提出 (定員になり次第締切)

【浴衣 de ナイト 出場者募集】

条件 ▶ 1組5名まで 6組募集
町内の企業・団体・サークル優先
(申込順)
賞金 ▶ 優勝 **5万円** / 準優勝 **2万円**
3位 **1万円** / 参加賞 **5千円**
ベストドレッサー賞 **1万円** (個人賞)
申込 ▶ 7月13日(金)までに福智町商工会へ
申込書提出 (定員になり次第締切)



17:35~ 金田保育園演奏



18:10~ チーム対抗 大縄でQ



19:30~ じゃんけんクイズ大会



20:00~ 浴衣 de ナイト



20:50~ 月咲SEED出演

**ふくち
プレミアム
商品券** **お得!** **便利!**

7/29 **Sun**
日

販売場所 ▶ 福智町役場本庁
整理券発行 13:30~ 販売 14:00~

1冊 10,000円(500円券×22枚)
で 11,000円分使える!



このステッカーが目印!

※ 1,000冊完売次第終了
※ 代理購入不可
※ 1人3冊 (30,000円) まで

使用期限 ▶ 12月31日(月) まで

7/30 以降は商工会で販売

場所 ▶ 福智町商工会館(赤池 937-2)

時間 ▶ 8:30~ 17:15 ※ 平日のみ

- ▶ 購入申込書、取扱店一覧表は7月26日ごろに新聞折り込みします。
- ▶ 現金への払い戻しはできません。
- ▶ 購入資格者は16歳以上で町内在住者が町内に勤務している人です。
- ▶ 換金性の高い物やたばこなど使用できない物もあります。

☎ 福智町商工会 ☎ 28-5055